

2013年6月27日
第一生命保険株式会社

大規模太陽光発電プロジェクト向けファイナンスの実施について

第一生命保険株式会社（代表取締役 渡邊光一郎）は、今年度より環境・インフラ関連案件を含めた成長分野への投融資を強化していますが、今般、清水建設グループが事業主体となり兵庫県赤穂市で行う大規模太陽光発電プロジェクトへのファイナンスを実施します。

<プロジェクト概要>

事業者	赤穂太陽光発電株式会社 (清水建設株式会社の100%出資子会社)
事業地	兵庫県赤穂市西浜工業団地内
総投資額	約35億円
発電予定容量	約10MW（一般家庭約3,000軒分）
運用開始	2014年4月（予定）

第一生命からは、上記プロジェクトに対し、投資額相当の資金供給を行う予定としており、来年4月の運用開始に向けて、清水建設グループにより発電施設（メガソーラープラント）の建設が進められています。

清水建設グループは、当該プロジェクトにおいて気象予測に基づく発電量予測・補正システム、太陽光パネルの故障モニタリングシステム、スマートカメラによるセキュリティシステムといった最新技術を採用することとしており、この事業の長期的な安定収益による業績貢献とともに、全国で計画されているメガソーラープラントの先端的なモデルを目指すものと位置付けています。

第一生命では、今回の資金供給を通じて清水建設グループによる太陽光発電事業を支援し、再生可能エネルギー産業の発展に寄与したいと考えています。今後も太陽光発電に限らず、様々な環境・インフラ分野への投融資に積極的に取り組んでいきます。

<参考>メガソーラープラントの完成予想CG



提供：清水建設株式会社